

藤村全集

別卷下

筑摩書房版

新裝版 藤村全集別卷

昭和四十六年五月三十日初版發行
昭和四十九年八月三十日再版發行
（分冊・下）

編

島三瀬

崎好沼

薺行茂

助雄樹

發

行

者

井上

達

三

發

行

者

島三瀬

崎好沼

薺行茂

助雄樹

東京都千代田區神田小川町二ノ八
筑摩書房

株式會社
電話 東京四一七六五二（代表）
振替口座 東京四一二三番

（分類）0395（製品）72919（出版社）4604

藤村全集

別

卷

下

研究資料編

研究資料編 目 次

補遺・拾遺

補 遺

メモ(1~14).....	五
覺書.....	六
飯倉留帳.....	三

拾 遺

刑法治罪法ヲ讀ム.....	二
半面贊.....	二
貧苦.....	三
序(山浦瑞洲編『淺間登山の友』).....	四
『泰西名著集』のはじに.....	四
名家と銷夏法.....	四
おけるに陶庵侯と早稻田伯.....	四

年頭の三ヶ日	三
聲	三
第五回 文部省美術展覽會に於て予の最も感心したる作	三
『人爲樂園』に就て	三
藤村先生の書簡	三
明治三十八年以前	三
自分の半生	三
涼しい巴里の夏	三
爐邊より	四
一家言	四
透谷の名によりて集りし作品及びその作家（第一年第四回）	四
私の好きな夏の料理	四
Asadya wo irete.	四
透谷の名によりて集りし作品及びその作家（第二年第三回）	四
日記のつけ方	四
髪自慢の巴里の女	四
精力の消耗	四
木曾路	四

五十年の足跡	五
私の文學に志した頃	五
回顧して	五
煙子女史の斷髮	五
『處女地』にあつまる若き婦人	毛
命名の記	毛
宿驛にて	六〇
海について	六〇
ことしの夏	六三
回顧	六三
明治文學の發足	六四
裙	六六
○「夜明け前」に就て	七〇
「青鉛筆」欄	七〇
「詩の漫遊から歸る」	七〇
「藤村翁の歡迎會」	七一
「四十年ぶりに踏む思出の地『仙臺の土』懷かしきその頃」	七一
『心の宿』を見はるかす、碑前に感慨無量、八木山上の藤村氏」	七二

「杖」

「詩洋」に寄す

三
四

拾遺（書簡）

書簡 三
四

ポケット用手帖 一
〇

スクランブル・ブック 一
〇

資料

島崎家關係資料

島崎氏系圖 一
〇

馬籠宿本陣屋敷見取圖 三
一

○ 松か枝（島崎正樹遺稿）

松枝 三
三

松乃秀枝 三
三

常葉集 一
四

作品年表

藏書目録

参考資料

許々呂婆世	一五五
ありのまゝ	一六〇
島崎家訓	一六七
島崎正樹絶筆	一六九
永昌寺過去帳	一六九
地所建物賣渡證書	一七一
木曾山林事件の經緯（所三男）	一七四
佐藤輔子日記	一八七
懷を述ぶ（佐藤輔子）	二三六
神津猛日記	二三七
農事曆（島崎楠雄）	二四九

書
誌

二二一

參考文獻目錄
(三好行雄編)

四七

解
題

四七

研究資料編

補遺 · 拾遺

補遺

メ 王 1

(このメモは大判色紙に、黒・赤・
青鉛筆で二段に書かれてる)

祖父半六、父吉左衛門

青山家
半藏、お民

壽平治
(ツマゴ)
扇屋得右衛門
正己
森夫(日本橋本町紙問屋奉公)
和助
(手代清助)
伏見屋金兵衛
嗣子伊之助(初代)
二代目伊之助(子三郎お末)
福島出身舊士族野口寛
村社諏訪社
禰宜松下千里の息千春(和助同窓)

お糸
(先代菖蒲)
植松弓夫
菖蒲
宗太、お楨
フクシマ
正己
岩村藩日向照之進
和助
笠代
佐野龜之助
雪人、霞斐
燕居、鶴所
春草、松柏、朝潮
梅堅、清白、真覺、秋園
冬樹、桃季、蘭徑、蓮池、
松尾弓之吉
青竹
五味
雪後

萬福寺松雲和尚
(故蘭溪の繪襖)

舊組頭笠屋庄助
小笠屋勝之助

舊問屋九郎兵衛

多吉、お千代

佐野龜之助
雅斐

雪人、霞斐

燕居、鶴所

春草、松柏、朝潮

梅堅、清白、真覺、秋園

冬樹、桃季、蘭徑、蓮池、
松尾弓之吉
青竹
五味
雪後

メ　モ　2

(A4判大のスケッチ帳、紙片四頁
に黒・赤・青鉛筆で書かれている)

○問屋九太夫

一 伴九郎兵衛、九市

○年寄役

一 脇本陣糸屋儀助、伴小左衛門(初代惣右衛門)

一 蓬萊屋新七、伴新助、桃造

一 梅屋興次衛門、伴五助、益穂

一 小笠屋勝七

一 岐組頭平助、伴平兵衛

○組頭 箕屋庄兵衛、伴庄助

○青山吉左衛門(本陣、問屋、庄屋)
一 先祖道齋、隱居半六、先妻お袖、後妻おまん
一 半藏、妻お民、娘お糸、宗太、正己、森夫、和助
一 新宅——お喜佐、養子祝次郎(子供等)
下男佐吉、下女二人、出入百姓十三軒

△龜屋榮吉(吉左衛門實家、兄の子)

△和田屋清助
一 百姓兼吉、桑作

一 半藏乳母 おふき

一 髮結 直次

一 目あかし 彌平

○萬福寺

一 松雲和尚、連合おみつ

○松下千里(禱宜)千春

○小竹金兵衛(伏見屋、後に上の伏見屋) 年寄役及び問屋役

見

一 妻お玉、伴鶴松、

一 養子伊之助、妻お富、一郎(二代目伊之助)、次郎、

三郎、お末

中津川宿

○宮川寛齋(桐蔭)

○本陣、淺見景藏

○稻葉屋、林勝重

半藏の弟子

落合宿

妻籠宿

○青山壽平次(ツマゴ本陣、庄屋、問屋)

一 妻お里、祖母、正己(マゴメより養子)

一 妹お民(マゴメへ縁組)

○扇屋得右衛門(脇本陣、年寄役)、相續人實藏、利一郎